

# 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

1 / 2

|                      |   |           |     |           |
|----------------------|---|-----------|-----|-----------|
| <b>団 体 名</b>         | スマホ教室 in 小樽の町内会実行委員会  |           |     |           |
| <b>事 業 名</b>         | ZOOM や LINE で繋がる町内会に！<br>スマホ教室 in 小樽の町内会  |           |     |           |
| <b>実施期間</b>          | 令和4年7月16日、8月20・28日、11月3・12・20・27日、<br>令和5年1月28日   |           |     |           |
| <b>事業の目的及び期待する効果</b> | <p>若者と高齢者がLINEグループやZOOMを通じて会話ができるようになると、容易に、町会から若者に対して、町内会活動の情報を提供して参加者を呼び掛けることや、地域住民の困りごとを解決する若者を募集できる。逆に、若者が町会に対して、若者が提案した活動への参加を呼び掛けることもできる。</p> <p>つまり、デジタルデバイドを解消して双方が気軽に連絡を取り合える関係性を構築することが地域コミュニティ活性化への第一歩であると考え</p> <p>実際に、スマホ教室を通じて町会住民との絆が深まったことで、「たるたる支え愛プラン」の施策4「町内会活動への参加促進」を「国際スポーツ雪かき選手権」によって、施策5「多様な世代のつながりづくり」を「タルパ」によって成果を出している。</p> <p>令和4年度は、石山町会、入船六三町会、桂岡町会以外の町会においてもスマホ教室の開催し、「たるたる支え愛プラン」の推進に貢献したい。</p> |           |     |           |
| <b>実施額</b>           | 事業費   | 121,252 円 | 助成額 | 121,252 円 |

## 事業内容

### 【当初計画】

令和3年度にスマホ教室を開催した町会（石山町会、入船六三町会、桂岡町会）では、引き続き、新たな参加者を募集してLINEグループへの参加を促進するとともに、町会役員にはZOOMを利用して若者とオンラインでも交流できるよう指導する。その手法として、ZOOMに参加した全員が同時にラジオ体操を行う「ZOOM体操」(<https://youtu.be/pxKQMzjH0dc>:別添資料参照)など、共通の目的を定めたイベントを複数回企画することによりZOOMの利用に慣れていただく。

もちろん、役員以外にも希望する住民には「ZOOM体操」に参加していただいても構わない。このようなイベントを通じて、オンラインで交流できるスキルを身に付けておくことで、再び、コロナ禍など直接面会できない状況になっても、交流が途切れないようにすべきである。

令和4年度に初めてスマホ教室を開催する町会では、令和3年度に実施したカリキュラムからはじめることとする。LINEグループをつくり、情報交換ができるようになること、スマホに関する個別の悩みを解決し、相談に乗ることで町会との絆を深め、本実行委員会が主体となって実施する「国際スポーツ雪かき選手権」などへの参加によって、地域コミュニティを活性化したい。

4月22日（金）に開催される小樽市総連合町会の会合において、スマホ教室を告知できる機会をいただいた。そこで、新たに実施を希望する町会の出現に期待したい。

また、位置情報アプリ「ココイル」(<https://cocoil.app/>)を活用したイベントを実施することを視野に入れる。イベントの候補としては、スポGOMIや防災散歩、その他、大学生が考えた「宝探しゲーム」などを検討する

○内容が分かる「資料やチラシ等」を添付してください

◎事業の日程について

| 月日     | 内容                     | 想定事業効果<br>(参加人数等) | 事業効果<br>(実績) |
|--------|------------------------|-------------------|--------------|
| 7月15日  | 入船六三町会子供神輿行脚           | —                 | —            |
| 7月16日  | スマホ教室(赤岩町会)・潮ねりこみ練習    | 8名                | 20名          |
| 8月20日  | スマホ教室(入船六三町会)          | 8名                | 6名           |
| 8月28日  | ZOOM講習(石山町会)           | 8名                | 8名           |
| 11月3日  | スマホ教室(新光東コスモス会)        | 8名                | 6名           |
| 11月12日 | たるCAN説明会・総連合町会主催スマホ教室  | 10名               | 18名          |
| 11月20日 | スマホ教室(新光南アジサイ会)        | 8名                | 16名          |
| 11月20日 | ZOOM講習(石山町会)           | 8名                | 9名           |
| 11月27日 | スマホ教室(新潮町会)            | 8名                | 11名          |
| 1月28日  | ココイル講習(石山町会)※葬儀のため欠席多数 | 8名                | 1名           |
| 1月28日  | ココイル講習(入船六三町会)         | 8名                | 9名           |

◎事業評価について

1. 事業の目的の達成度

新型コロナ感染状況による第7波と第8波の様子を見ながら日程を調整することに苦勞をしたが、当初の計画通り赤岩・入船六三・石山・新光東・新光南・新潮の6町会、述べ10回のスマホ教室(ZOOM講習・ココイル講習)を開催できた。また、小樽市総連合町会のご支援のもと、塩谷桃内連合町会、最上町会、共睦・相生・長和・桂岡の役員の皆さまに、スマホ教室を体験できる機会を提供できたことでスマホ教室を強くアピールできたことを嬉しく思うとともに、ご尽力いただいた堀口会長、藤井事務局長には感謝申し上げたい。

また、今年度はスマホ教室以外に「たるたる支え愛プラン」の施策4「町会会活動への参加促進」に貢献できる新たな活動もできた。赤岩町会ではスマホ教室終了後に藤間流の先生をお招きして学生スタッフと参加者を対象に潮ねりこみの稽古をしたことや、入船六三町会では住吉神社大祭の行事として実施している子供神輿行脚のお手伝いを通じて、町会を活気づけられたのではないだろうか。学生スタッフが所属する国際スポーツ雪かき選手権実行委員会は、昨夏の潮ねりこみに松ヶ枝中学校と梯団を組織して参加した。その際、入船六三町会からは花飾りを施した軽トラックを提供していただいた。今年度、国際スポーツ雪かき選手権は、石山町会、入船六三町会で開催する予定である。施策5「多様な世代のつながりづくり」を途切れさせないように引き続き交流を深めたい。

## **2. 参加した方々や、周辺の方々の満足度**

スマホ教室にご参加いただいた皆さまからは各会長を通じて「またやってほしい」という要望をいただいております、学生スタッフの親身になって寄り添う姿勢が高く評価されたものと実感しています。

## **3. 今後の事業について**

現状の学生スタッフだけでは、スマホ教室の開催回数に限界があるため、札幌学院大学まちおこし研究会が主導して、小樽市内の高校生がスマホ教室を実施できるよう育成したいと考えています。将来の地域を担う地元の子供たちがこの活動に参加することによって、「たるたる支え愛プラン」の施策5「多様な世代のつながりづくり」が活発化されることを願っています。